

## 12/7 国際理解講演会【3年】

12/7(木)に、3年生にとって最後の「国際理解講演会」を実施しました。関西学院大学 非常勤講師の杉山 精一先生をお招きして、「私のアフリカ体験～世界はみなさんのすぐ「横」にある～」というテーマでご講演頂きました。英語圏以外の国のお話に生徒たちにも新たな気づきがあったようです。

### 演題：私のアフリカ体験～世界はみなさんのすぐ「横」にある



先生のドイツ留学時代の貴重な  
お話を聞かせて頂きました！



アフリカのおもちゃで  
遊びました♪



**「フロンランナー」に会いなさい！  
そしてその人の言葉に影響を受けなさい！**



**アフリカの少年  
兵の話は、考え  
させられるもの  
がありました。**



**ありがとう  
ございました！**



★アウシュヴィッツのことなど世界史で学んだことをさらに深めることが出来ました。この講演を聞いてさらに世界の問題に目を向け、理解を深めていこうと思います。★自分の足元、つまり日本のことをもっと理解していないと真の意味で世界を知ることはできないと気づくことができました。★自国のアイデンティティや歴史を知らずして、異文化を理解することはできないという考え方は自分もそう思っていたので非常に共感することができました。★他国のことを学ぶ前に日本にある小さい事に「なぜ」「どうして」の疑問を持つということを意識してこれからの日々を過ごそうと思いました。

★大学でも留学をして、異文化について学び、国際交流を深めたいと考えている私にとって、とても貴重なお話を聞くことができて良かったです。★自分の足元を見ることで新しい発見があり新しい興味が湧いてくると思う。今までは海外で活動することにしか目を向けていなかったけど、日本でもまだまだできることがあると思いました。★私は多くの募金などにはできないし、実際に現地に訪れることも難しいですが、自分のできることからやってみようと思いました。★先生の留学当時の話を聞いて、言葉をあまり話せなくても伝えようと努力すればちゃんと伝わるということに感動しました。